

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

1 年間でどれだけ MC パーソンに近づけたか

1. 自分の「仕事観」、「人生観」に正直に向き合う事

- ・初めてコンサルの世界に飛びこみ、MC パーソンに圧倒される
(当初感じた MC パーソン→専門知識、スピード、相互支援、困難でも笑うタフさ)
- ・何もできない無力さからくる、あきらめと開き直り
- ・自身のパーパスを明確にすることにより、選択が間違いではないとの思い

2. 専門知識のみの追求ではいけないということ

- ・お客さまの抱える問題に対し、法律上の正解だけを求めて回答していないか、共に困っているかどうか
- ・時間に追われる毎日の中でも、視座を高くし、常に視野を広げる努力が必要

3. 労務問題をきっかけに、企業の経営戦略、人々のウェルビーイングへ向けて

- ・労務のコンプライアンスを重視する姿勢は、企業が人を大事にする第一歩
- ・労務課題の解決から、働く人々の人権や SDGs などの社会課題に向き合える誇り
- ・時代を先取りし、新しいビジネスモデルを考える苦しみとワクワク感

→現在の自分は、プロジェクトマネージャー の元で1年経験をし、MC らしい支援の方法を知ったに過ぎない。
これからそれを実践できるまで、ただ目の前の業務に向き合い、やりぬくだけである。しかし、その近道として、業務が社会および社会課題解決につながっていることを感じながら、MC のそして自身のパーパスをよりどころにして進むことができる。